ID：

様

性別　　生年月日

処方箋が出されます。
治療と処方薬の確認のため薬局窓口でこの説明書を提示してください。

【シスプラチン/エトポシド(CDDP/ETP)療法】

スケジュール：　3～4週間を1コースの治療として繰り返し行います。

体調や検査値、副作用によってはスケジュールや点滴時間を変更する場合があります。

		今回のサイクル	次サイクル
		#REF! #REF!	#REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF! #REF!
日付		## ##	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
点滴	エトポシド	がん細胞の細胞分裂時に関する酵素を阻害する薬です。アルコールが少量含まれていますので治療直後の運転は控えてください。	
点滴	シスプラチン	白金製剤と呼ばれ、がん細胞のDNA合成を阻害する薬です。尿量が少ないと腎臓に障害を起こしやすいため、点滴日から3日間は1L以上の水分をとって尿量を増やしてください。	
副作用	悪心・食欲不振	治療法に対応した吐き気止めを使用しますが、治療日から数日間、むかつきや食欲不振が起こることがあります。個人差が大きいため、食事や水分が摂れない時はお知らせください。	
副作用	倦怠感	治療日の2～3日後から数日間起こることがあります。無理をせずに体を休めましょう。	
副作用	便秘	抗がん剤や制吐剤（吐き気止め）によって腸の動きが悪くなります。水分を十分にとり、下剤を調節して便秘を予防しましょう。（市販の下剤でも構いません。	
副作用	骨髄抑制	治療日から2～3週間後を中心に白血球や血小板の数が一番少なくなることが予想されます。この時期は、手洗い・うがいをして感染症にかからないように心がけたり、ケガや転倒に気をつけましょう。	
副作用	口内炎	骨髄抑制の時期は特に起こりやすくなります。点滴後からうがいで口の中を清潔に保つよう心がけましょう。	
副作用	脱毛	抗がん剤投与2～3週間後から起こります。頭髪以外の部分でも起こります。抗がん剤の治療終了3～6ヵ月後には再び生えてきます。	
		## ##	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##

備考	治療期間中に息苦しい、咳が出る、熱が出るなどの症状が出た場合にはご連絡ください。 この治療法は、作用の違う薬剤を組み合わせることで効果を高め、副作用を抑えています。副作用は不快なものですが、対処の仕方、気持ちの持ち方によって感じ方は大きく異なります。患者さんご自身で工夫をするとともに、辛いこと、困ったこと等ありましたら、医療者（医師・看護師・薬剤師）にご相談ください。

CHIBA CANCER CENTER
千葉県がんセンター　薬剤部
千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL：043-264-5431